第126号
昭和35年10月1日

昭和29年10月15日
第三種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市寿1の138
編集兼発行人
浦 貴松

交通協力印刷所
全世帯配布

人口123,086人
男 60,443人
女 62,643人
世帯 25,543
9月1日現在

10月のこよみ

- ○国土美化週動（9月17日～10月1日）
- ○市健康まつり（10月1日）
- ○眼の愛護デー（10月1日）
- ○秋季火災予防週間（10月2日～8日）
- ○結核予防週間（10月30日～11月6日）
- ○共同募金運動（10月1日～12月31日）

第三水源地の工事進捗

明年六月ごろに一部送水

上水道第二期拡張工事

上水道第二期拡張工事の一つとして、ことしの一月から着手した第三水源地の工事は、すでに約三分の一の進捗ぶりを示しています。

この第三水源地は、水源地の最も豊富な地域に位置し、ことしの一月から着手した第二期拡張工事の一部として、第一期拡張工事の一部として、第一期拡張工事の一部として、第一

下水道の話

少ない経費で水洗便所
期待される文化的市民生活

都市人口の増加に伴い、都市地域の衛生のため、下水道又は汚物処理によって、水洗便所に改造することは、ますます重要になってきます。

しかし、これらの施設を完成するためには、下水道又は汚物処理によって、水洗便所にすること

図鑑類に利用が集中

児童文化館夏休みが行事から

緑陰図書館

図書館、こどもクラブ、こども科学、こども児童文化館夏休用、図書室利用

市長が最高齢者を訪問

一千三百名に敬老祝金

としよりの福祉週間

さる九月十五日公三千一日まり総ける敬老会が、三一会場において日本一の長寿者である「としよりの福祉週間」に合、会国を始め、市で共、上民区住宅員会選ばで、また九月十五日現在で満七十七歳になった方々で敬老者七十七歳以上の方に敬老祝金として一人千円、八十歳以上の七百八人に二千円、八十五歳以上の百五十人に三千円、九十歳以上の三十人に四千円、九十五歳以上の十人に五千円、百歳以上の方に六千円の敬老祝金を贈呈しました。

また、九月十五日現在で満七十七歳になった方々で敬老者七十七歳以上の方々に敬老祝金として一人千円、八十歳以上の百五十人に二千円、八十五歳以上の百五十人に三千円、九十歳以上の三十人に四千円、九十五歳以上の十人に五千円、百歳以上の方に六千円の敬老祝金を贈呈しました。

幸地区の敬老会

山王原火災り災者に見舞金や救援物資

さる九月二十日午後三時ごろ、山王原の、山田幸雄さんの家から出た火事で、明治区の消防ポンプ車が出動したが、二時間、約一時間の消防の甲斐もなく、山田幸雄さんの家を焼き、隣の、山田幸雄さんの家を焼き、隣の、山田幸雄さんの家を焼き、隣の